



議会だより

# な お し ま

2014 No. 168  
平成26年7月10日

発行●香川県直島町議会  
編集●議会広報編集特別委員会  
電話●(087)892-2297  
印刷●山陽印刷(株)



ワイ！きもちイー(幼児学園プール開き 6月24日)

**急げ！住宅の確保を(町長所信表明)..... 2・3P**

**四国汽船との話の内容は(町長・教育長報告)..... 4・5P**

**3人が町政をただす(一般質問)..... 8~10P**

**島のライフスタイルがとてもいい(U・Iターン者に聞く).....11P**

**皆さんの乗車待ってます(がんばりよるで)..... 12P**

# の 確 保 を

6月定例会を10日に開催しました。まず、濱中新町長から町政運営の重点的に取り組みたいテーマ等について所信表明があり、議員から多くの質問が出ました。

続いて町長・教育長報告があり、一般質問では3人が登壇し、町政を問いました。

平成26年度補正予算等、報告4件・議案5件を審議し、いずれも原案のとおり全員賛成で可決し閉会しました。



濱中 満 町長

## 主 な 質 疑

**Q** (浜口) 子どもの人口を増やすには

若い夫婦に直島で住んでもらうことが必要だ。そのためには、住む家があること・仕事があること・子育ての環境が整っていることなどが条件だ。特に住宅の問題は急ぐ必要がある。また、光ファイバーケーブルを敷設したのでインターネットを利用したサテライトオフィスとしての企業の誘致も期待できる。他にも例があるので研究していきたい。

## 所 信 表 明

### 町政運営の基本方針

直島は世界中から注目される町になった。この良い流れを変えず、昨年策定した第4次直島町総合計画を着実に実行するとともに、さらに前に向かって進めていくこと。

### まちづくりの基本姿勢

- 未来につながるまちづくりを皆様と共に。
- 「和を以て貴しとなす」を基本とし町民総参加・官民一体のまちづくりを。

### 重点的に取り組みたいテーマ

① 子どもの人数を増やす  
離島の過疎の町で人口を増やすのは難しいが、

若い世代の人から注目されているので、その長所を活かすことができれば増やすことも可能だ。

そのためには、町内で就職、結婚してもらい、住む家があることが不可欠である。

子育てしやすい環境や教育・医療等の充実も必要だ。

② 女性と高齢者が活躍できる町にすること  
町の人口の半分以上が女性で、34%の人が高齢者だ。これらの方々の意見を十分に聞き町政に反映させていく。

③ 町の情報化を進めること  
光ファイバーケーブル

が敷設され、来年2月にはオフトーク通信がタブレット端末に切り替わる。お年寄りの安否確認や防災情報の正確で迅速な伝達、また、将来的には町からのお知らせを郵便ではなく端末へ直接配信したり、買い物の支援等に活用できる可能性もある。

### おわりに

今年が町制施行60周年の記念の年だが、これから本町がますます元気になり、100周年を目指してがんばる町になれるよう皆様方のご理解とご協力をお願いし、所信表明とする。

## A

(町長) 住宅確保は喫緊の課題だ。

現在、家族用住宅2戸建設を提案している。また、地域おこし協力隊による空き家の発掘など期待している。

サテライトオフィスは全国の過疎地で運動を進めている。可能性があればチャレンジしたい。



友だちいっぱい増やしてよ



# 急げ！住宅

**Q** (小林)「未来に  
つながるまちづく  
り」で何か考えているか。

**A** (町長) 7月にも  
プロジェクトチー  
ムをたちあげて皆さんと  
相談しながらはじめたい。

**Q** 私の任期中に人口増加に  
転じ現状の1割増ぐらい  
になればと考えている。

**Q** (小野) 町内の企  
業に若い女性が働  
ける職場を新たにつくる  
よう要請しては。

**A** (町長) 若い女性  
の仕事がどれくら  
いあるか把握していな  
い。調べて増やす可能性  
があれば要請したい。

## 平成26年度一般会計補正予算

レファシード直島の16

床増床に対する補助金、  
町営横防家族用住宅の設  
計料及び土地購入費な  
ど、2096万円を追加  
補正しました。

● 歳入の主なもの

● 前年度繰越金

1038万円追加

● 社会福祉費補助金

960万円追加

● 児童福祉費補助金

374万円追加

● 歳出の主なもの

● 特養レファシード増床  
事業補助

960万円追加

● 町営横防家族用住宅設  
計委託料

208万円追加

● 土地購入費

810万円追加

### 主な質疑

**Q** (丸山) 土地購入  
の面積と家族用住  
宅の広さ、建築に着手す  
る時期は。

**A** (建設経済課長)  
334・67㎡(約  
101坪)で1戸当たり  
75〜80㎡くらいで2戸を  
考えている。早ければ9  
月議会に建設費の補正予  
算を提案したい。

## 農業委員会委員を推薦



西岡 幸子氏

任期満了に伴い、町長から農業委員会  
委員の推薦依頼(議会が推薦し、町長が  
選任)があり、議会として西岡幸子氏を  
再度推薦しました。  
任期は平成29年7月19日まで。



町営住宅建設予定地(横防)



焼却施設建設予定地(重石)

## 工事請負契約

### ● 工事名

直島町焼却施設整備工事

- 契約の方法 指名競争入札
- 契約金額 7億9704万円
- 契約の相手方 内海プラント株式会社

○ 工期 町指定日から平成28年3月18日

### ● 工事名

直島町デジタル防災無線(同報系)施設整備工事

- 契約の方法 指名競争入札
- 契約金額 1億7928万円
- 契約の相手方 パナソニックシステムネットワークス株式会社システムソリューションズジャパンカンパニー四国

社

○ 工期 町指定日から平成27年2月28日

# 四国汽船との話の内容は

聞き入れてもらえなかった



濱中町長

## 町長報告

(主なもの)

- 3月12日 平成25年度直島町表彰式を議会議場で執り行い、3人に表彰状を贈呈しました。また、瀬戸内国際芸術祭2013において貢献いただいた個人・団体の計15組に感謝状を贈呈しました。
- 4月8日 中国電力(株)岡山営業所から昨年5月に発生した海底送電線の修理完了報告を受けました。
- 4月26日～5月6日 宮浦港地でゴールデンウィーク中の観光客増加に備えた受入体制の強化を図り、町営バスも増便しましたが、期間中は昨年を約2割下回る来島者となり、特に大きな混乱はありませんでした。
- 5月3日 つり公園において、9月末までの土・日・祝日における「タイのお刺身定食」などの販売や予約制による「タイの塩釜焼き」の営業を開始し、「タイの釣掘」も始めました。
- 5月20日 新町長として初登庁し、全職員に対して就任にあたっての訓示をしました。

### 主な質疑

#### フェリー料金改定

**Q** (丸山) 車の運賃は消費増税で、土・日・祝日は3%程度あ

がったが、平日は1割近いアップになっている。四国汽船との話の内容を聞きたい。

**A** (町長) 通常の料金は3%アップになるが、車の町民割引の復路部分を高くする話だったので、町としては認められないので反対すると言ったが、聞き入れてもらえなかった。

#### 光回線必要なの

**Q** (小野) 光回線への切替工事で必要

のない人も切り替えしているようだ。町広報の中である程度説明しているが、もう少し詳しく説明する必要があるのでは。

**A** (町長) 私も聞いている。オフ

トクで注意喚起の放送をした。また、シルバーカルチャー教室等でお年寄りに注意して下さいと言ったが、どんな対策がとれるかNTTとも相談したい。

#### 次の展示作品は

**Q** (浜口) 宮浦ギャラリー六区で次の

展示作品について何か聞いているか。



内容を一新した「宮浦ギャラリー六区」

**A** (町長) 作品の入れ替えをしてオープンするのは聞いているが、誰の作品かは聞いていない。

#### ポイ捨てやめよう

**Q** (松島) オフトークでゴミのポイ捨て

てに関して放送している。来島者向けの啓発してほしいが。

**A** (町長) 観光客も町民も捨てている

ようだ。観光客向けの啓発は、観光協会等と相談する必要があると考えている。

#### 釣果が出ていない

**Q** (石川) タケノコ

メバルの稚魚放流をしているが、釣果が出ている話は、ほとんど聞かない。釣果が出るような他の稚魚を放流しては。

**A** (町長) 指摘のとおり釣果が出ていないようだ。他の稚魚も検討したい。

#### 色々と考えています

**Q** (井下) つり公園の集客増で、どんな改善・対策をしたか。

**A** (建設経済課長) 春にタイがよく釣れるということで、タイ釣り大会を始めた。釣具屋さん等にポスターを貼ってもらい、賞品も協賛できる物を出しても良かった。

**Q** (井下) 町内等への情報発信は。

**A** (建設経済課長) ホームページには出しているが、何かいい方法がないか検討したい。



こんな大物も釣れますよ



# ハザードマップの活用は

利用している



## 教育長報告

岡教育長

(主なもの)

- 3月7日 教育委員会定例会が開催され、松下啓一氏が委員長に再任されました。
- 4月1日 学校給食センターの調理業務を㈱ニッコトラストに委託しました。
- 4月26日 Naoshima Egg のガイド活動を実施し、子ども9人、大人3人、事務局2人で外国人客7人に直島を紹介しました。
- 5月14日 女文楽「三番叟」で使われる衣装のお披露目会が行われました。
- 5月16～17日 中学校生徒会主催の直島一周ゴミ拾いツアーが、ライオンズクラブや一般住民と共に実施されました。
- 5月31日 平成26年度幼小中合同運動会・第21回町民体育祭を開催し、町制施行60周年記念行事として、聖火リレーが実施されました。



新しくなった三番叟の衣装



中学生が大活躍のゴミ拾いツアー (内ヶ浜)

## 平成26年度直島町教育方針

### 基本方針

- ①生涯にわたって学び続ける意欲を養い、基礎・基本の確実な定着を図るとともに、自ら学び自ら考える力を育てること。
- ②人間や自然を愛する心を養い、豊かな道徳性を育てること。
- ③自主・自立の精神を養い、たくましい心身を育てること。
- ④町民憲章に基づき、力をあわせて豊かな美しいふるさとをつくる心を育てること。
- ⑤社会連帯の意識を養い、国際的視野に立ち国を愛する心を育てること。

### 主な質疑

協議・意見交換の内容は

**Q** (大谷) 学校給食の調理を行う委託業者との協議内容は、

**A** (教育長) 安全管理の共通理解と、今後も関係者協議を継続していくことなどである。

防災教育での活用は

**Q** (中野) 学校の防災教育では、ハザードマップの活用をしているか。

**A** (教育長) 学校での見方や、避難訓練の事前指導など、積極的に利用している。

外国人に女文楽のPRを

**Q** (中野) 女文楽で英語の字幕入りのビデオ等を作成し、PRしてはどうか。

**A** (教育長) 座員とも協議し、活用方法を考える。

# 委員会リポート

5月20日、22日の両日、合同常任委員会を開催。各課から行事・事業等の報告を受け、議論を交わしました。主なもののみ報告します。

## 総務・文教



石川 知久 委員長

〔教育委員会〕

新たに2人が加入

○3月12日 スポーツ推進委員に2人が新加入し、14人になった。

ガイド活動養成講座を

○3月26日 なおしまEggの関係者会議が行われ、今年度は会員が10人となり、新たにガイド養成講座を行うことになった。

学校外活動は4サークルで

○5月15日 学校外活動指導者の会が開催され今年度は、テニス、サッカー、編み物、茶道が実施される。

## 経済・民生



浜口 敏夫 委員長

〔ふれあい診療所〕

○診療状況

(平成25年度実績)

- ①外来患者 1万6551人(1日平均67・8人)
- ②入院患者 2659人(1日平均7・3人)
- ③病床稼働率 37・8%

買い替えは計画的に

**Q** 設備・備品など高額なものが多い。計画的な買い替えをするべきだと思うが。

**A** 医師や師長と相談し計画的にやりたい。

〔建設経済課〕

瀬戸芸2016が決定

○3月25日 瀬戸芸香川県実行委員会、2016

## 県に新町長と真摯に向き合うよう要望

## 活性化対策特別



小林 眞一 委員長

廃棄物はまだ増えるのか

5月20日、香川県から川田環境森林部長他、町から濱中町長、担当課長他が出席し、委員会を開催しました。

町長から県に対し、豊島廃棄物処理事業は、終了まで3年を切っているので気を引きしめて処理をすること。

また、施設の後利用は県と十分に協議したいとの発言がありました。

その後、豊島廃棄物処理事業の実施状況・処理対象量及び残存量の推計等について説明を受けました。

## 主な質疑

**Q** 見学者数で豊島側はあまり減少していない。直島側は大きく減少しているが、理由は。



〔総務課〕

交通安全県民運動

○4月6～15日 春の交通安全県民運動を実施し、4月10日に宮ノ浦池交差点でキャンペーンを行った。

GW中の混雑緩和対策

○4月27日～5月6日のGW中の混雑緩和対策として、観光客に乗車案内や、バスの臨時便を運行したため、大きな混雑はなかった。

期間中の乗客数 1万7785人  
1日最高 4675人（5月4日）



礼儀作法を身につけよう（茶道サークル）

年に第3回目の瀬戸内国際芸術祭を開催することが正式に決定した。

○5月1日 つり公園でタケノコメバルの稚魚5000尾を放流。幼児学園園児28人が参加した。

〔住民福祉課〕

○4月19日 春のお花見ウォーキングが開催され、つつじ荘発着で直島ダムを回るコースに、33人が参加した。

〔環境水道課〕

「Tシャツアート展」開催

○4月26日～5月6日 うい・らぶ・なおしま「エコTシャツアート展」が海の駅で開かれ、77点の出品があった。第10回記念で、宮島達男さんから1作品、加納容子さんから2作品の特別展示があった。



大きくなあれ（稚魚の放流）

豊島側は処理が進み地形が変わる。直島側は施設が同じである。

溶融スラグの発生量と販売量の差は。

高松・坂出・小豆島のスラグステーションに積み置いているため。

豊島で廃棄物がないと考えていた所から廃棄物が出たが、他に出る可能性は。

完全にはないとは言えないが基本的には、ないと考えている。

町も県も顔ぶれが一新されている。今後とも良い関係は続くと思っているか。

直島町とは情報交換し、相談しながら事業を進めたい。

など、活発な質疑が行われました。最後に県は新町長と真摯に向き合ってほしい旨を要望し閉会しました。



活性化委員会

# 町長 どう考えますか

6月定例議会での一般質問には3人が登壇し、町政をたどりました。  
内容は質問者の責任において作成されたものを掲載しています。



大谷 智子 議員

## 濱田孝夫氏を名誉町民に

〔町長〕 本人の意向を聞きたい

今年には町制施行60周年の年だが、この記念すべき年に、前町長の濱田孝夫氏を名誉町民に顕彰しては、と考える。

濱田氏が町長に就任されたのは平成11年4月。この時、日本最大の豊島産業廃棄物不法投棄事件が浮上した。

香川県から直島で処理する案が出され、それを受けて濱田町長は住民説明会を開催し、受け入れの前提として4条件を示し直島で処理すると決断された。

この決断まで濱田町長は「心の安まる日は一日もない」と言われていた。その他にも海底送水管など簡易水道の更新・24時間体制のふれあい診療所建設・特養施設レフアシードの誘致など、情熱を持って成し遂げられ、現在の「環境とアートの島」を創り上げられた。

その功績は大きく「安藤忠雄」氏と共に名誉町民に顕彰しては、と考えるが町長のご所見を伺つ。



整備を望む高原城址

**A** (町長) 有益な取り組み、直島は素晴らしい町になった。

これらの多大な功績はこれまでに名誉町民になられている方々に、まったく引けは取らないと考える。「名誉町民」に推挙したいと考えるが本人の意向も聞きたい。

### 高原城址を公園に

高原城址は5年前まで「エリアマップ」にも載っていない忘れ去られた場所だった。

樹木の里親制度があった時、個人が桜・梅・椿などを植えたが、その木々は伸び放題に大きくなり、荒れ果てた無残な場所になった。

ベネッセ活動助成金75万円・みんなの町づく

り助成金30万円・寄付金25万円で開催準備を行い、その後の整備は町内の有志と老人会の方の協力をいただいているが、みんな高齢にならな今後の整備が出来なくなることが考えられる。

この高原城址を昔の呼び名の城山とし、城山公園として住民の憩いの場所にしてはと考えるが。

**A** 直島には横防公園など6カ所の公園がある。人口や子ども

の減少にともない公園の利用者も減少している。高原城址の状況を確認したが、そこから見える瀬戸内海の景色は美しかった。今まで整備してくれた人たちに敬意を表したい。

今後は町の景観保護条例もあるので、活動は続けてほしい。





井下 良雄 議員

# 「未来につながるまちづくり」の実行策は

〔町長〕和を重んじてねばり強く

去る5月19日、濱中新町長が誕生し、直島丸の舵取りをすることとなった。

強い個性で多くの事業を乗りこえたものにして来られた前町長の体制を引き継いだが、新町長はどのような「濱中カラー」を出していくのか。何年先に直島をどのような島にしたいか目標を伺う。また「未来につながるまちづくり」の具体策を伺いたい。

**A**

（町長）私の性格から、和を重んじてねばり強く実行するやり方でいき、第4次総合計画の最終年度を平成36



子どもの元気は直島の元気

年と定め、実現すべく努力する。

**Q**

頭がかたくなり柔軟な発想ができない可能性がある。そうならないよう注意して。

**A**

役員も同様に、頭がかたくなり柔軟な発想をつけないよう気をつけたい。

**Q**

町立診療所として公園の民営化問題が長年棚上げされているが、今後どう取り進むか。

**A**

診療所は24時間体制での民営化は難しい。当面は現状で経営改善に努力する。つり公園は付近にベネッセの新しい施設ができるので、再度要望していく。

「地域おこし協力隊」  
実りあるものに

本年度、町は人口減少歯止め策として、空家空地の調査研究を行う「地域おこし協力隊」を設置した。大きな成果が実るよう具体策を提案する。

①各課が情報を共有化し、役場全体の問題として取り組む。

②各地区の空家空地の情報に協力いただく。

③他の先進自治体を視察研修したり、移住体験ツアーを実施する。

④議会と執行部が検討する場をつくる等、協力的な構築する。

**A**

①今年度の主な作業はアンケート調査なので、結果を課長会等で報告、共有化をは



いい景色がありますよ（ベネッセ棧橋付近の洞穴）

②必要に応じ協力をお願いする。

③将来的に考えるが、現状調査の後、具体的に検討する。また、先進地事例研究は積極的に行う。

④議会の協力は施策を進めるのに不可欠だ。節目節目で意見を聞きたい。

以上、所信表明でも言ったが、若者・子どもを増やすため十分考えてやっていきたい。

島の自然を活かそう

近年の直島はアートのまちとして発展するも、

瀬戸内の自然美、島の自然を活かしていきたいと考える。

自然の力でできた洞穴、美しい浜辺、南部道路から観る瀬戸内の風景等、観光名所としてアピールすべきと考える。

**A**

島の自然のPRが不足している。例えば町や観光協会のHPに「直島のおすすめポイント」といった投稿コーナーを設けて観光客に投稿してもらうのはいかがと考える。行政がやるより効果は大と思う。



松島 俊雄 議員



町民のために利益還元を

ポップアートの聖地として、世界の注目を集める当町だが、本村の家プロジェクト周辺の混雑度の激化、治安上の不安増加など、本村在住者を中心に生活環境悪化の訴えも出ている。これらに対処する目的で次の2点を

## 観光地化利益の還元を

〔町長〕町民のマイナスにならないようにしたい

提案する。

四国汽船本社を当町に設置し、納付される法人税を原資として町民限定の運賃低減を図る。

この実現に向け四国汽船社長との交渉を進める。このために現在所在地に対する過去5年間の納税額を聞きたい。

**A** (町長) 質問の原文にある家プロジェクト周辺への対策は

これまでも行ってきたが、今後也十分に実施していく必要があると考えている。

四国汽船の社はすでに直島に置かれている。

納税実績に関しては、納税者非公開情報であり、公表は差し控える。

**Q** 税額公表は求めないが、現在納付されている税額で町民に

ある程度の還元ができるのか、できないのか。現状の町民一般認識は『相当の黒字経営であろうから往復運賃割引の拡大など、更なる優遇策を望む』というところだ。ぜひ皆さんの意向に添えるよう努力されたいが。

**A** すでに納税をしている。新たに原資が生まれる訳ではないので特に何かをするつもりはない。しかし、町民のマイナスにならないような要望は、折にふれやっていきたい。

**Q** 町営バスの無料化を町民限定で実施してほしいので、町外者の料金を増額してはどうか。

**A** 現在の町営バスは運送に関する法



町民を無料にできますか

律の許可を得て運行している。運輸局に確認したところ「町民無料、町外者有料」は運行許可条件に反することとなるので実行は不可能。また高齢者福祉として、すでに老人無料バス券の交付を実施しており、運賃は町が負担している。利用者の大部分はこの制度利用者なので皆様のご理解をいただきたい。

追跡

あれ、どんなうっとな!

このコーナーは、議員が以前に一般質問や委員会などで質問した問題が、その後どうなっているかを追跡してお知らせします。

## 住宅対策を早急に

合同常任委員会でも以前より議会閉会中の調査案件とし、町とも検討してきました。

答 弁

人口増には医療・住宅・海上交通問題が3大要素。まちづくりプロジェクトで検討している。

その後

「地域おこし協力隊」として女性1人を採用し、当面は空家空地を調査し、どう活用できるか考える。



地域おこし協力隊 山岸 紗恵さん

町民の皆様  
アンケート等のご協力  
お願いいたします。



# 島のライフスタイルが とてもいい



木下 幸三さん・<sup>はるな</sup>暖奈さん

今回のご登場は、本村の「mai mai」オーナーの木下幸三さん、暖奈さんご夫妻です。

お店におじゃましてお二人に話を伺いました。

**Q** 忙しい時におじゃまします。お店はどうですか。

**幸** 先日で丸5年です。最近、町民の方も来てくれるようになり、大変うれしく思っています。

**Q** お2人はいつ頃直島に来られましたか。ご結婚はいつですか。

**幸** 僕は高松から直島に来て、早や8年になりました。

**暖** 私は静岡から来て、今年で4年目です。結婚は去年の7月に、2人の大好きなここ直島で式を挙げました。

**Q** 直島に住んでの感想は。

**幸** 僕は人ゴミや都会が苦手なので、直島でのライフスタイルがとても気に入っています。

お店も自分色を全面に出し、ストレスのない生

活に満足しています。

**Q** 直島の「ここが良い」「ここはイヤだ」というところがありますか。

**幸** 良い点は、仕事柄、日本中・世界中の旅行者と出会いがあることです。

**暖** 私は、美しい風景と日常がとなり合わせの生活がとても気に入っています。本屋があれば更に

いいですね。

**Q** 営業時間、定休日、一番人気メニューを教えてください。

**幸** 10時半頃から夕方4時まで開けて、定休日は毎週月曜日です。

ハマチのフライに特製タルタルソースを合わせた「直島バーガー」が、店の代名詞となる人気メニューとなりました。

**Q** 宮ノ浦にも支店を出す



世界中の人との出会いがうれしい

されていますね。一度「直島バーガー」を食べに来てください。日の共同経営で「直島バーガー」と「直島ビール」の方には、「町民割引き」を中心に島の方と旅行者をもうけていますので、楽しくコミュニケーションがとれる場となっております。今後とも夫婦ともどもよろしくお願ひ申し上げます。

**Q** 最後に、町民の皆さんに一言。

**幸** 数年前からありがたいことに島の友達が増え、いつも皆さんに助けられています。まだまだ初めましての方もたくさんいらっしゃいますが、活躍を期待しております。

**幸三さん、暖奈さん、忙しいところありがとうございます。ございました。今後とも直島の観光面で一層のご活躍を期待しております。**



直島バーガーが人気ですよ

がんばりよるで

## 町民専用小型バス運転手さん



井上さん 美濃さん 今井さん

## 皆さんの乗車待ってます

**Q** 1日何人くらいのお客さんが乗られますか。

**今** 多い日は25人以上で、平均して15人くらいですかね。

**Q** 雨降りや悪天候時等で、困ったことはありませんか。

**今** 高齢者の方がほとんどなので、乗降時に滑らないように気をつけてもらっています。

**Q** 他の車や通行人にヒヤツとしたことや、危険だなと思うところはないですか。

**今** 狭い道や曲り角で、急な飛び出しや進路変更等で急ブレーキをかけられてヒヤツとしますね。

**美** 同感です。危険なところは特にないです。

**Q** いろんな方に喜ばれていると思います。何か思い出はありますか。

**今** 約110kmで9時間くらいですね。

**今** お年寄りが荷物が重くて困っている時、手伝って「ありがとう」とお礼を言われたことです。

**美** 高齢の方が毎回のよう「このバスができてよかった」と言っていて喜んでくれていることです。

**Q** 1人でも多くの町民の方にご利用いただくために「ここを改善すべきだ」ということはありますか。

**今** フリーゾーンの区間を増やしたら良いと思います。

**美** 待機所に回送で帰る時等でも乗車させてあげたい（本村・積浦へ行くのが分かっていても、宮浦港で降りてもらおうのが辛い）。また、小型船の発着場の近くにも行ってあげたい。

**Q** 最後に「町民専用小型バス」のPRをどうぞ。

**今** 「安全運転第一」にがんばっています。町民の皆さんのご利用

お年寄りが荷物が重くて困っている時、手伝って「ありがとう」とお礼を言われたことです。



気をつけてお乗りください



「安全運転第一」でがんばってます

## 編集後記

平和のために

大切なこと

太平洋戦争が終わって69年、今、世界中が不平等や不満でいっぱいです。戦争の原因は双方の意見の対立です。

自分の国こそ正しいのだと、正義を主張し、相手国を悪だと決めつけ、力で相手をねじ伏せようとしています。

平和のために大切なことは柔軟な心の持ちかただと思えます。

(大谷記)

### 議会広報編集特別委員会

- 議長 蓬 清二
- 委員長 井下 良雄
- 副委員長 丸山 義朗
- 委員 議員全員